



2022年5月11日

各 位

会社名 株式会社ぐるなび
代表者名 代表取締役社長 杉原 章郎
(コード番号：2440 東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 阿部 公一
(TEL：03-3500-9700)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年8月25日付「資本業務提携契約の締結、第三者割当による新株式の発行、資本金等の額の減少等に関するお知らせ」にて公表いたしました第三者割当増資により調達した資金の具体的な使途及び支出予定時期について、下記のとおり変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は上述の第三者割当増資により事業資金を調達し、サードパーティーデリバリーサービスの新規立ち上げ、モバイルオーダーサービスの構築・強化、食材等受発注支援サービスの構築・強化、ソフトウェアテストの機能向上等の施策に注力することで、中核事業である飲食店支援事業の強化と新規ビジネスの創出を推進し、コロナ禍による厳しい業績からの回復・再成長を目指してまいりました。

しかしながら、今後の事業環境については感染再拡大の懸念やウクライナ情勢等を背景に未だ先行き不透明な状況にあり、着実に黒字転換し財務の安定化を図るためには、注力事業の徹底した絞り込みと経営資源配分の見直しが必要との判断に至りました。

この判断の下、市場の成長性や競合環境、収益性等に鑑み、「楽天ぐるなびデリバリー」及び「楽天ぐるなびテイクアウト」サービスを終了し、準備を進めてきたサードパーティーデリバリーサービスの新規立ち上げを中止する一方、モバイルオーダーサービスについて、その機能拡充や導入店舗拡大を通じた事業拡大に一層注力することといたしました。また食材等受発注支援サービスについて、中期での事業拡大を目指す方針へ事業計画（スケジュール）を見直しました。

以上に伴い、後述の「2. 資金使途変更の内容」のとおり、調達資金の一部についてその使途及び支出予定時期を変更することといたします。

なお楽天グループ株式会社とは、今後も会員ID及びポイント連携や新規事業展開等、多様な領域での協業を継続して推進・検討していく予定であり、2021年8月25日付で改定した資本業務提携契約の内容に変更はありません。

2. 資金使途変更の内容

(変更前)

具体的な資金使途	金額	支出予定時期
① サードパーティーデリバリーサービスの新規立ち上げ	1,000百万円	2021年10月～2023年3月
② モバイルオーダーサービスの構築・強化	500百万円	2021年10月～2023年3月
③ 食材等受発注支援サービスの構築・強化	1,495百万円	2021年10月～2023年3月
④ ソフトウェアテスト（品質管理）の機能向上	300百万円	2022年1月～2024年3月

(変更後)

具体的な資金使途	金額	支出予定時期
① サードパーティーデリバリーサービスの新規立ち上げ	300百万円	2021年10月～2022年7月
② モバイルオーダーサービスの構築・強化	1,200百万円	2021年10月～2024年3月
③ 食材等受発注支援サービスの構築・強化	1,495百万円	2021年10月～2024年3月
④ ソフトウェアテスト（品質管理）の機能向上	300百万円	2022年1月～2024年3月

3. 今後の見通し

本資金使途の変更を踏まえた当期の業績見通しについては、本日公表の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以 上